

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： 分散協調型 EMS における地球科学情報の可用性向上とエネルギー需要モデルの開発

2. 研究代表者名及び主たる研究参加者名（研究機関名・職名は当初期間終了時点）

研究代表者

中島 孝（東海大学情報技術センター／情報理工学部 教授）

主たる共同研究者

中島 映至（宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター 参与・特任教授）

入江 仁士（千葉大学環境リモートセンシング研究センター 准教授）

下田 吉之（大阪大学大学院工学研究科 教授）

岩船 由美子（東京大学生産技術研究所 特任教授）

日高 一義（東京工業大学環境・社会理工学院 教授）

村田 健史（情報通信研究機構オープンイノベーション推進本部 研究統括）

本研究課題は2019年度に課題事後評価を実施済みであるが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの開催を延期したため2020年度まで研究期間を延長した。課題事後評価結果は以下を参照。

https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/evaluation/posteriori/1111069/JST_1111069_15653379_2019_PEE.pdf